

平成23年12月13日

所 属 長 様

大津市教育委員会

委員長 岡田 隆彦

大津市教育委員会12月定例会の開催について（通知）

標記定例会を下記のとおり開催しますので、出席されるよう通知します。

記

1 日 時 平成23年12月15日（木）午後2時00分～午後3時00分（予定）

2 場 所 教育委員会室

3 議 題

教育長報告  
議 案

議案第63号 (教育総務課ほか)  
平成23年度教育費11月補正予算案に関する意見に係る臨時代理について

(非公開) 議案第64号 (市民スポーツ課)  
大津市スポーツ推進審議会委員の解職及び委嘱について

(非公開) 議案第65号 (文化財保護課)  
大津市伝統的建造物群保存審議会委員の委嘱について

報 告

市内中学校生徒の死亡事故に伴う対応について (学校教育課)

大津市情報公開条例等に基づく公開・開示請求について (教育総務課ほか)

各所属事業の報告等

大津市中中学生海外交流体験事業の結果報告について (学校教育課)

ちっちゃい秋探険隊の結果報告について (葛川少年自然の家)

平成24年大津市成人式の開催について (生涯学習課)

人権を考える大津市民のつどい「秋の集会」結果概要について

(生涯学習課)

和邇文化センター「げんき塾」開催結果について

(和邇文化センター)

企画展「大津百町大写真展2011」開催結果報告について

(歴史博物館)

企画展「日吉の神と祭」開催結果報告について

(歴史博物館)

議案第63号

平成23年度教育費11月補正予算案に関する意見に係る臨時代理について

平成23年度教育費11月補正予算案に関する意見に係る臨時代理について、委員会の承認を求める。

平成23年12月15日 提出

教育長 澤村 憲次

記

補正予算

別紙のとおり

平成23年度

11月補正予算のまとめ

(内示額)

教育委員会

# 教育委員会平成23年度11月補正予算総括表

(単位：千円)

所属名	現計予算額	決算見込額	補正予算額	補正予算額の財源内訳					備考
				国支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
教育総務課	3,762,343	3,819,866	57,523	△ 1,194		△ 11,300	120	69,897	
学校教育課	1,403,396	1,462,567	59,171	710	△ 1,536		204	59,793	
教育センター	91,616	91,416	△ 200					△ 200	
教育相談センター	67,873	67,934	61					61	
葛川少年自然の家	161,063	159,059	△ 2,004					△ 2,004	
学校保健体育課	850,838	852,536	1,698				6	1,692	
生涯学習課	461,835	451,916	△ 9,919					△ 9,919	
生涯学習センター	148,109	146,546	△ 1,563				△ 131	△ 1,432	
北部地域文化センター	60,690	58,189	△ 2,501				△ 1	△ 2,500	
和邇文化センター	39,735	39,755	20					20	
科学館	59,946	60,250	304					304	
図書館	296,231	291,958	△ 4,273					△ 4,273	
市民スポーツ課	233,042	225,086	△ 7,956					△ 7,956	
文化財保護課	274,987	301,524	26,537	11,100			16,132	△ 695	
少年センター	55,262	48,639	△ 6,623		43			△ 6,666	
歴史博物館	225,729	211,327	△ 14,402					△ 14,402	
合計	8,192,695	8,288,568	95,873	10,616	△ 1,493	△ 11,300	16,330	81,720	

所属名	番号	事業名	補正内容	現計予算額 A	決算見込額 A + B	補正額 B	左の財源内訳	
							特定財源	一般財源
教育総務課	1	職員給与費	教育長、部長、次長、教育総務課職員給与費 (不足分)	186,562	187,082	520		520
	2	職員給与費 (小)	小学校職員17名→13名 給与費 (用務員)	113,818	96,338	△ 17,480		△ 17,480
	3	職員給与費 (中)	中学校職員20名→19名 給与費 (用務員、調理員) (不足分)	138,592	144,633	6,041		6,041
	4	職員給与費 (幼)	幼稚園職員162名→168名 給与費 (教諭、用務員等) (不足分)	1,128,379	1,170,087	41,708		41,708
	5	事務局運営費	臨時・嘱託職員雇用費 (精査) △ 4,333 千円 災害補償費 460 千円 その他 (精査) △ 76 千円	33,602	29,653	△ 3,949	諸 120	△ 4,069
	6	嘱託臨時職員雇用費 (小)	小学校嘱託職員13名→12名 (用務員) 10,195 千円 〃 臨時職員4名→8名 (用務員)	43,407	53,602	10,195		10,195
	7	嘱託臨時職員雇用費 (中)	中学校嘱託職員11名→7名 (用務員) △ 1,277 千円 〃 臨時職員4名→10名 (用務員)	40,989	39,712	△ 1,277		△ 1,277
	8	嘱託臨時職員雇用費 (幼)	幼稚園嘱託職員26名→25名 (用務員) △ 4 千円 〃 臨時職員5名→6名 (用務員)	83,441	83,437	△ 4		△ 4
	9	学校 ICT 環境 整備事業 (小)	委託料 (LAN 整備等設定他) 1,096 千円 備品購入費 (デジタルテレビ) △ 1,096 千円	23,193	23,193	0		
	10	小学校大規模改造事業	設計業務等委託料 (中央・和邇・南郷・仰木の里東) (精査) △ 3,560 千円 改修工事等 (青山・石山) (精査) △ 4,495 千円 青山小学校エアコン増設工事等 2,562 千円	56,807	51,314	△ 5,493	国 債 △ 446 △ 4,000	△ 1,047

所属名	番号	事業名	補正内容	現計予算額 A	決算見込額 A + B	補正額 B	左の財源内訳	
							特定財源	一般財源
教育総務課	11	小学校耐震改修事業	耐震補強工事(中央) 498千円	115,990	116,170	180	国 △ 96	276
			校舎耐震改修に伴う純単独事業等(上田上) 187千円					
			耐震補強工事(精査) △ 505千円					
	12	小学校体育館改築事業	逢坂小体育館改築に伴う経費(精査)	96,545	90,125	△ 6,420	債 700	△ 7,120
	13	小学校校舎増築事業	雄琴小敷地法面改修工事測量設計他 3,430千円	26,360	37,373	11,013		11,013
			特別支援学級設置対応工事 8,200千円					
			木戸小防球ネット設置工事(精査) △ 1,300千円					
			手すり設置対応工事 683千円					
	14	中学校管理運営事業	光熱水費(不足分) 8,385千円	238,890	247,275	8,385		8,385
	15	中学校維持管理運営事業	施設修繕費増加 7,200千円	86,202	86,202	0		
			消防点検、用務員業務委託(精査) △ 7,592千円					
			その他(不足分) 392千円					
	16	中学校大規模改造事業	堅田中校舎大規模改修工事 2,066千円	32,215	34,563	2,348	債 1,500	848
			エレベーター棟設置実施設計(日吉・栗津・志賀) 1,582千円					
			栗津中渡り廊下改築工事 △ 1,300千円					
	17	中学校耐震改修事業	栗津中耐震補強工事(精査) △ 12,737千円	102,684	89,947	△ 12,737	債 △ 11,700	△ 1,037
	18	中学校校舎等改修事業	特別支援学級設置対応工事 2,331千円	11,475	26,818	15,343		15,343
			瀬田北中クラス増対応工事 4,568千円					
			各中学校消防設備等施設改修工事 8,444千円					
	19	幼稚園管理運営事業	光熱水費(不足分) 1,057千円	66,692	67,749	1,057		1,057
20	幼稚園維持管理事業	土地使用料の増 342千円	34,673	34,673	0			
		設備整備維持管理保守等委託料(精査) △ 342千円						

所属名	番号	事業名	補正内容	現計予算額 A	決算見込額 A + B	補正額 B	左の財源内訳	
							特定財源	一般財源
教育総務課	21	幼稚園耐震改修事業費	耐震補強計画作成に伴う判定手数料(6園)(精査) △ 1,972 千円	16,011	14,039	△ 1,972	国 △ 652	△ 1,320
	22	幼稚園園舎改築事業	瀬田南幼稚園舎改築工事設計 2,207 千円	44,702	53,382	8,680	債 2,200	6,480
			逢坂幼稚園園舎改築に伴う工事費 5,468 千円					
			比叡平 幼保一体化施設設計他委託料 1,005 千円					
23	幼稚園園舎等改修事業	青山第二幼幼稚フェンス設置工事 △ 1,300 千円 各幼稚園施設整備改修工事 2,685 千円	8,800	10,185	1,385		1,385	
計				2,730,029	2,787,552	57,523	△ 12,374	69,897
学校教育課	1	職員給与費(事務局)	職員給与費(不足分) 46 千円	24,320	24,366	46		46
	2	職員給与費(教育指導)	職員給与費(不足分) 364 千円	242,465	242,829	364		364
	3	生徒指導協同推進教員配置事業	市費負担講師雇用費(不足分) 2,801 千円	100,117	102,918	2,801		2,801
	4	生徒指導総合推進事業	問題を抱える子ども等の自立支援事業 △ 1,400 千円	2,600	430	△ 2,170	県 △ 2,170	0
			いじめ対策緊急支援総合調査研究事業 △ 1,200 千円					
			生徒指導・進路指導総合推進事業 430 千円					
	5	学校園指導事業	消耗品・旅費等 285 千円	223	508	285	国 283	2
	6	特別支援教育充実事業	学生支援員に対する報償費等 415 千円	71,046	72,322	1,276	県 415	861
			臨時職員の通勤手当や共済費(不足分) 861 千円					
7	国際理解推進充実事業	日本語指導員報償費等(不足分) 1,152 千円 委託費(精査) △ 1,172 千円	55,494	55,474	△ 20	国 427	△ 447	
8	遠距離通学者通学費補助事業	補助金(不足分) 692 千円	20,274	20,966	692		692	
9	中学生海外交流体験事業	旅費(不足分) 466 千円	2,597	3,063	466	諸 120	346	



所属名	番号	事業名	補正内容	現計予算額 A	決算見込額 A + B	補正額 B	左の財源内訳	
							特定財源	一般財源
学校教育課	10	奨学資金	奨学生の増加（1年生22人→23人） 84千円	5,218	5,302	84	財 90 繰 174	0
	11	就学援助費事業（小学校）	東日本大震災に伴う就学援助費特定財源増	254,620	254,620	0	県 137	△ 137
	12	複式学級改善教員 雇用事業（中学校）	市費負担講師雇用減等に伴うもの △ 4,559千円	8,397	3,838	△ 4,559		△ 4,559
	13	就学援助費事業（中学校）	東日本大震災に伴う就学援助費特定財源増	107,370	107,370	0	県 82	△ 82
	14	臨時講師雇用費（幼）	学級担任（8名→15名）、産育休代替（10名→15名）	187,367	246,154	58,787		58,787
	15	私立幼稚園保育料補助事業	補助金（不足分）	25,391	26,510	1,119		1,119
計				1,107,499	1,166,670	59,171	△ 622	59,793
教育センター	1	職員給与費	教育センター職員 給与費（精査） △ 200千円	74,635	74,435	△ 200		△ 200
	計				74,635	74,435	△ 200	0
教育相談センター	1	職員給与費	教育相談センター職員給与費（不足分） 61千円	17,657	17,718	61		61
	計				17,657	17,718	61	0

所属名	番号	事業名	補正内容	現計予算額 A	決算見込額 A + B	補正額 B	左の財源内訳	
							特定財源	一般財源
葛川少年自然の家	1	職員給与費	葛川少年自然の家職員給与費（精査） △ 3,659 千円	61,912	58,253	△ 3,659		△ 3,659
	2	少年自然の家管理運営事業	光熱水費（不足分） 1,655 千円	55,883	57,538	1,655		1,655
計				117,795	115,791	△ 2,004	0	△ 2,004
学校保健体育課	1	職員給与費	学校保健体育課職員給与費（精査） △ 1,068 千円	89,907	88,839	△ 1,068		△ 1,068
	2	中学校に係る生徒の 緊急移送事業	タクシー借上料（不足分） 103 千円	405	508	103		103
	3	結核健康診断事業	報償費（精査） 負担金（精査） △ 22 千円 △ 132 千円	1,312	1,158	△ 154		△ 154
	4	心臓検診事業	検査手数料（不足分） 報償費等（精査） 22 千円 △ 44 千円	13,979	13,957	△ 22		△ 22
	5	教職員健康診断事業	胃検診・胸部X線・心電図検査等手数料（精査） △ 531 千円	12,689	12,158	△ 531		△ 531
	6	学校保健管理指導医等 謝礼事業	学校保健管理指導医等謝礼（不足分） 410 千円	102,729	103,139	410		410
	7	日本スポーツ振興センター 災害給付事業	日本スポーツ振興センター災害共済掛金（精査） △ 213 千円	27,841	27,628	△ 213	6	△ 219
	8	学校保健管理運営事業	AED消耗品費（不足分） 保健室修繕料（不足分） 571 千円 139 千円	14,665	15,375	710		710
	9	学校保健充実事業	養護教諭補助者雇用増（4人→5人） 454 千円	2,082	2,536	454		454

所属名	番号	事業名	補正内容	現計予算額 A	決算見込額 A + B	補正額 B	左の財源内訳	
							特定財源	一般財源
学校保健体育課	10	学校給食委託事業	学校給食副食、調理加工、配送・ 配膳業務委託料（精査） △ 11,896 千円	373,000	361,104	△ 11,896		△ 11,896
	11	学校給食業務一般管理事業	備品購入費（不足分） 1,610 千円	2,664	4,274	1,610		1,610
	12	学校給食管理運営事業	操業用燃料費、光熱水費（不足分） 委託料・手数料等（精査） △ 442 千円 学校給食会運営補助金（不足分） 202 千円	155,818	167,856	12,038		12,038
	13	学校体育指導推進事業（中）	各種中学校体育大会選手派遣補助金等（不足） 257 千円	11,797	12,054	257		257
計				808,888	810,586	1,698	6	1,692
生涯学習課	1	職員給与費	職員 給与費（精査） △ 3,709 千円	111,355	107,646	△ 3,709		△ 3,709
	2	職員給与費（児童館）	職員 給与費（精査）	70,965	60,978	△ 9,987		△ 9,987
	3	社会教育一般管理事業	臨時職員雇用増に伴うもの 1,489 千円	8,676	10,165	1,489		1,489
	4	坂本教育集会所運営事業	工事請負費 501 千円	12,561	13,062	501		501
	5	児童館運営事業	嘱託館長2名→3名 嘱託職員21名→19名 臨時職員0名→3名 1,787 千円	83,726	85,513	1,787		1,787
計				287,283	277,364	△ 9,919	0	△ 9,919
生涯学習センター	1	職員給与費	生涯学習センター職員 給与費（不足分） 1,037 千円	38,949	39,986	1,037		1,037
	2	生涯学習センター 管理運営事業	光熱水費（不足） 1,300 千円 修繕料（不足分） 6,376 千円 その他（委託料等）（精査） △ 7,802 千円 その他管理費（精査） △ 412 千円	100,722	100,184	△ 538	諸 △ 121	△ 417

所属名	番号	事業名	補正内容	現計予算額 A	決算見込額 A + B	補正額 B	左の財源内訳	
							特定財源	一般財源
生涯学習センター	3	学習情報提供システム 整備事業	嘱託職員人件費(精査) $\Delta$ 2,073 千円	7,624	5,551	$\Delta$ 2,073		$\Delta$ 2,073
	4	視聴覚ライブラリー 整備事業	印刷費(不足分) 11 千円	811	822	11	諸 $\Delta$ 10	21
	計			148,106	146,543	$\Delta$ 1,563	$\Delta$ 131	$\Delta$ 1,432
北部地域文化センター	1	職員給与費	北部地域文化センター職員 給与費(精査) $\Delta$ 52 千円	10,642	10,590	$\Delta$ 52		$\Delta$ 52
	2	北部地域文化センター 管理運営事業	修繕料(不足分) 1,900 千円 委託料(精査) $\Delta$ 4,394 千円 使用料及び賃借料、備品購入費等(不足分) 59 千円	49,543	47,108	$\Delta$ 2,435		$\Delta$ 2,435
	3	北部盛年大学開設事業	事業終了に伴う精算 $\Delta$ 14 千円	505	491	$\Delta$ 14	諸 $\Delta$ 1	$\Delta$ 13
計			60,690	58,189	$\Delta$ 2,501	$\Delta$ 1	$\Delta$ 2,500	
和邇文化センター	1	職員給与費	和邇文化センター職員 給与費(不足分) 20 千円	6,992	7,012	20		20
	計			6,992	7,012	20	0	20
科学館	1	職員給与費	科学館職員給与費(不足分) 304 千円	19,674	19,978	304		304
	計			19,674	19,978	304	0	304
図書館	1	職員給与費	図書館職員 給与費(精査) $\Delta$ 2,999 千円	129,455	126,456	$\Delta$ 2,999		$\Delta$ 2,999
	2	図書館運営維持管理事業	嘱託職員育休に伴う減額 $\Delta$ 453 千円	62,682	62,229	$\Delta$ 453		$\Delta$ 453

所属名	番号	事業名	補正内容	現計予算額 A	決算見込額 A + B	補正額 B	左の財源内訳	
							特定財源	一般財源
	3	北図書館運営維持管理事業	嘱託職員退職・育休に伴う減額 △ 1,314 千円	20,567	19,253	△ 1,314		△ 1,314
	4	和邇図書館運営維持管理事業	嘱託職員退職・正規職員の病休に伴う 臨時職員の雇用費 493 千円	28,274	28,767	493		493
			計	240,978	236,705	△ 4,273	0	△ 4,273
市民スポーツ課	1	職員給与費	市民スポーツ課職員 給与費 (精査) △ 7,956 千円	72,943	64,987	△ 7,956		△ 7,956
			計	72,943	64,987	△ 7,956	0	△ 7,956
文化財保護課	1	職員給与費	職員の長期病休に伴う減額 △ 5,511 千円	98,088	92,577	△ 5,511		△ 5,511
	2	市内史跡等整備事業	穴太廃寺跡公有事業面積増 (513㎡→884㎡) 14,500 千円	48,825	63,325	14,500	国 11,600	2,900
	3	伝統的建造物群保存 対策推進事業	補助金対象件数減 (4件→3件) △ 1,000 千円	13,470	12,470	△ 1,000	国 △ 500	△ 500
	4	文化財保存修理等補助事業	補助金確定に伴う減額 △ 3,068 千円	28,574	25,506	△ 3,068		△ 3,068
	5	埋蔵文化財調査センター 管理運営事業	臨時・嘱託職員雇用費 (不足分) 66 千円 消耗品、広告料等 (不足分) 83 千円 備品購入費等 (不足分) 28 千円 委託契約等確定に伴う減額 △ 169 千円	13,509	13,517	8		8

所属名	番号	事業名	補正内容	現計予算額 A	決算見込額 A + B	補正額 B	左の財源内訳		
							特定財源	一般財源	
文化財保護課	6	文化財保護管理運営事業	臨時職員雇用費 (不足分) 2,114 千円	13,508	15,622	2,114		2,114	
	7	埋蔵文化財発掘調査受託事業	受託事案件数増 16,132 千円	50,010	69,504	19,494	諸	16,132	
			受託事業精算による負担金返還 3,362 千円						3,362
計				265,984	292,521	26,537	27,232	△ 695	
少年センター	1	職員給与費	少年センター職員 給与費 (精査) △ 9,368 千円	20,538	11,170	△ 9,368		△ 9,368	
	2	大津少年センター運営事業	嘱託職員雇用費等 (不足分) 2,695 千円	13,691	16,386	2,695		2,695	
	3	青少年健全育成条例 運用事業	大津少年センター消耗品費等 (不足分) 4 千円	115	119	4	県	2	2
			堅田少年センター消耗品費等 (精査) △ 3 千円	69	66	△ 3	県	△ 4	1
	4	シンナー等乱用防止 立入調査受託事業	大津少年センター燃料費等 (不足分) 33 千円	50	83	33	県	31	2
堅田少年センター燃料費等 (不足分) 16 千円			25	41	16	県	14	2	
計				34,488	27,865	△ 6,623	43	△ 6,666	
歴史博物館	1	職員給与費	歴史博物館職員 給与費 (精査) △ 14,402 千円	88,790	74,388	△ 14,402		△ 14,402	
計				88,790	74,388	△ 14,402	0	△ 14,402	

議案第64号

大津市スポーツ推進審議会委員の解職及び委嘱について

大津市スポーツ推進審議会委員の解職及び委嘱について、委員会の議決を求める。

平成23年12月15日 提出

教育長 澤村 憲次

記

解嘱及び委嘱（案）

別紙のとおり

# 大津市スポーツ推進審議会委員

## 1. 委員予定者

氏 名	所 属
本 島 紀 之	大津市学区体育団体連絡協議会
西 尚 史	東レ(株)滋賀事業場

任期：平成24年5月31日まで

## 2. 委員新旧一覧

新		旧	
氏 名	所 属	氏 名	所 属
本 島 紀 之	大津市学区体育団体連絡協議会	近 藤 由 三	大津市学区体育団体連絡協議会
西 尚 史	東レ(株)滋賀事業場	醍 醐 信 孝	東レ(株)滋賀事業場

任期：平成24年5月31日まで



## 大津市スポーツ推進審議会委員

氏 名	所 属	備 考
若 吉 浩 二	びわこ成蹊スポーツ大学	副 会 長
古 川 亘	大津市体育協会	会 長
小 野 清 司	大津市小学校体育連盟(志賀小)	
岩 見 弘	大津市中学校体育連盟(栗津中)	
菅 谷 正 子	大津市スポーツ推進委員協議会	
本 島 紀 之	大津市学区体育団体連絡協議会	新 任
大 森 秀 次	大津市スポーツ少年団	
目 片 允 章	大津市自治連合会	
加 藤 素 子	大津市男女共同参画推進団体連絡協議会	
西 尚 史	東レ㈱滋賀事業場	新 任

任期：平成24年5月31日まで

委嘱替え委員

議案第65号

大津市伝統的建造物群保存審議会委員の委嘱について

大津市伝統的建造物群保存審議会委員の委嘱について、委員会の議決を求める。

平成23年12月15日 提出

教育長 澤村 憲次

記

委嘱(案)

別紙のとおり

## 大津市伝統的建造物群保存審議会委員名簿(新)

氏名	住所	生年月日	備考
濱崎 一志	京都市左京区 高野東開1-23 3-16-702	昭和29年2月15日	学識経験者 滋賀県立大学教授
林 良彦	奈良市白毫寺町19-9	昭和31年12月28日	学識経験者 独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 文化遺産 部建造物研究室長
谷 正男	大津市坂本五丁目26-20	昭和15年1月13日	地元代表 坂本学区自治連合会 会 長
松井 成一	大津市坂本四丁目14-8	昭和14年12月19日	地元代表 坂本1区選出委員
佐々木 憲治	大津市坂本六丁目2-45	昭和22年1月2日	地元代表 坂本3区選出委員
伊藤 早苗	大津市坂本四丁目5-25	昭和20年1月14日	地元代表 坂本6区選出委員
三井田 妙久	大津市坂本四丁目2-15	昭和23年6月30日	地元代表 坂本6区選出委員
山田 弥生	大津市坂本四丁目5-50	昭和15年4月14日	地元代表 坂本6区選出委員
小森 光實	大津市坂本四丁目10-20	昭和28年10月20日	地元代表 比叡山延暦寺管理部長
吉田 茂	大津市坂本三丁目11-40	昭和21年8月18日	地元代表 坂本学区まちづくり協議 会委員
三津川 進	大津市坂本六丁目1-45	昭和30年8月8日	地元代表 坂本学区まちづくり協議 会委員
杉本 辰佳	大津市坂本二丁目10-23	昭和39年1月15日	地元代表 坂本学区まちづくり協議 会委員
池野 保	大津市京町四丁目1-1	昭和31年2月28日	行政関係者 滋賀県教育委員会 文化財保護課

任期：平成24年7月31日まで



新委員

## 市内中学校生徒の死亡事故に伴う対応について（報告）

### 1 当該生徒（A君）に係る事実の経過

- ・ 1学期～夏休み 友人関係で気になる状況はなし。
- ・ 9月以降 友人とじゃれあったり、ふざけあったりする場面が見られ、時折ふざけが過ぎる等の気になる場面では、担任がA君を心配して声をかけることが数回あった。
- ・ 9月26日（月） A君の保護者が来校して、お金の使い道等について担任、学年主任と相談。保護者はお金のことは本人には話さないように依頼される。
- ・ 9月末か10月初 担任が、クラスの生徒から「いじめでは」との声を聞く。放課後、担任はA君に確認するが「大丈夫、互いにやってるし」との返答。
- ・ 10月5日（水） クラスの生徒から「トイレでいじめてる」との声を聞き、担任がトイレに駆けつける。到着した時点では、既に終えていたが、A君と他の1名の生徒（B君）との「けんか」があったとして、帰りの会終了後、両者を教室に残し事実確認と指導。その場で両者謝罪。  
その後、担任はB君を先に帰してA君から改めて聞き取りを行う。A君からは「大丈夫、B君とは友達でいたい」との返答。  
その後、両保護者に連絡して来校を要請。それぞれの保護者に別々に事実の説明を行う。  
この時点では、いじめについての認識はなかった。
- ・ 10月11日（火） A君がマンションから転落し死亡。  
8：30、A君の保護者からの連絡により学校が事実把握。  
9：00、学校からの連絡により市教委が事実把握。  
  
午前 校長が担任、学年主任等からA君に関わる指導経過等について報告を受ける。  
警察による事情聴取（校長、教頭、担任、学年主任、養護教諭）。この場に市教委指導主事同席。

昼頃 A君の保護者から学校へ「公表してほしくない」「そっとしておいてほしい」旨の電話連絡が入る。  
その旨、校長から市教委へ電話連絡が入る。

午後 校長が記者取材を受ける。  
「これという原因は思い当たらない」「いじめは現時点では把握していない」

夜 臨時PTA本部会議開催  
臨時学校協力者会議開催  
緊急保護者会を開催すべきとの意見もあったが、ご遺族の意向を尊重し開催しないことに決定。

- ・ 10月12日(水) スクールカウンセラーの終日配置。不安定な生徒へのケアを行う。  
一部の生徒から、A君に対する暴力やけんか等に関する情報が寄せられ、学校は調査の必要性を認識。
- ・ 10月13日(木) A君の保護者が「いじめがあったのではないか」との思いを持たれ、学校と市教委を訪問し調査を要請される。学校としても調査の必要性を感じていたことから、その方法等について保護者と話す。  
以後、翌日にかけてアンケートの実施方法等について、学校、市教委が協議。
- ・ 10月17日(月) 全校生徒を対象としたアンケート調査実施。(19日まで)
- ・ 10月19日(水) 臨時教育厚生常任委員会
- ・ 10月21日(金)～ アンケート集計に基づき、聴き取り調査を実施。  
聴き取り結果を整理した後、関係生徒への事実確認を行う。
- ・ 10月24日(月) 学校、市教委が専門家から助言を得る。
- ・ 10月25日(火) 学校が地域支援会議を開催し経過を報告する。
- ・ 10月26日(水) 一部生徒について、事実確認の結果、いじめ行為があったと学校が判断する。
- ・ 10月27日(木) 市教委が専門家から助言を得る。  
残りの生徒について、事実確認の結果、いじめ行為があったと学校が判断する。ただし死亡事故との因果関係は判断できない。

- ・ 10月28日 (金) 学校がA君の保護者にいじめ行為について報告を行う。
- ・ 10月29日 (土) 学校がいじめた生徒の保護者に説明を行う。  
以後、家庭訪問、電話、来校を要請するなどして話し合いを継続。
- ・ 11月1日 (火) 午後、全校集会で生徒に説明。  
集会後、A君に関して伝えられていない情報はないかを尋ねるアンケート用紙を全校生徒に配布。(翌日以降回収)  
  
夜、保護者説明会開催。(19:00～21:30)
- ・ 11月2日 (水) 学校で教育相談開始  
(全校生徒対象に個別に実施。11月29日まで)  
臨時教育厚生常任委員会  
市教委で記者会見
- ・ 11月4日 (金) 臨時校園長会議 (市教委)  
経過の報告と教育長訓辞、今後の各校での取組を指示
- ・ 11月8日 (火) 小中学校生徒指導主任主事会 (市教委)  
経過の概略報告と、今後の各校での取組を指示
- ・ 11月14日 (月) 学校協力者会議 (学校)  
経過の報告と意見交流
- ・ 11月25日 (金) 市教委・関係機関会議 (市教委)  
「いじめ相談ダイヤル」の開設および教職員研修会について協議
- ・ 11月28日 (月) PTA学年懇談会 (3年生) (学校)  
学校から経過の報告と今後の取組説明、意見交流
- ・ 11月29日 (火) PTA学年懇談会 (1年生) (学校)  
学校から経過の報告と今後の取組説明、意見交流  
  
定例校園長会議 (市教委)  
教育長訓辞と各校での取組を指示  
リーフレット「いじめのない学級・学校づくり」配布  
(リーフレットは後、小中学校全教職員に配信)

- ・ 12月1日(木) PTA学年懇談会(2年生)(学校)  
学校から経過の報告と今後の取組説明、意見交流

## 2 関係生徒への関わり

- ・ いじめた生徒については、現在登校できていない。学校から家庭訪問や電話連絡を、繰り返しているが、いじめ行為であったという認識を受け入れていない。
- ・ 学校としては、粘り強く指導し、いじめたことを反省したうえで学校復帰できるよう関わりを進めていく。

## 3 学校・教育委員会の反省

- ・ 事故後の調査からA君がいじめにあっていたことが明らかとなったが、事故以前に学校がいじめを見抜くことができず、早期発見、早期対応ができていなかったことについて深く反省している。

## 4 いじめの再発防止に向けた取組(予定も含む)

### 当該中学校の取組

- ・ 子ども観察と情報交換の徹底  
(生徒情報交換会議を毎朝開催、一日の情報集約を当日中に管理職に報告)
- ・ 複数教員による副担任制
- ・ 月1回の書き取り調査による生徒の実態把握
- ・ 生徒会によるいじめ対策委員会の設置
- ・ 保護者や地域への取組方針の発信(学校便りや学校協力者会議など)
- ・ 授業公開や懇談会の開催
- ・ 家庭との個別の連絡機会の増加
- ・ いじめが発覚した際は直ちに校内の対策会議を開催(小さな情報でも一人で判断せず共有)

### 教育委員会の取組

- ・ 当該中学校へのスクールカウンセラーの配置を増員  
(10月中は終日配置、11月以降は週2日の配置)
- ・ 全小中学校に向けたいじめの未然防止のための指導・啓発  
リーフレット「いじめのない学級・学校づくり」の配布  
いじめ相談ほっとダイヤルの開設  
小中学校管理職研修会(12月)  
教職員特別研修会(1月)

## 大津市中学生海外交流体験事業結果報告について

目的 市立中学校における英語教育及び国際教育推進の一環として、中学生が姉妹都市である米国ミシガン州ランシング市を訪問し、現地での学校生活や家庭生活の体験を通じて文化的視野を拡げ、国際社会にふさわしい豊かな国際感覚を醸成する。

平成23年10月5日(水)～10月11日(火) 米国ミシガン州ランシング市 訪問

訪問団構成 引率者3名 市立中学校生徒12名  
団長 葛野 一美 教育部次長  
副団長 松代 眞由美 教育センター 指導主事  
副団長 三浦 慶子 市立粟津中学校 教諭  
団員 3年生男子 1名(6) 2年生男子 3名(24)  
3年生女子 1名(13) 2年生女子 7名(23)  
※( )内は応募者数 <応募総数66名>

現地での活動 ランシング市長表敬訪問、ランシング市内中学校等での学校生活体験、ホームステイによる家庭生活体験 等

- ・ 参加した団員から、「良い経験ができた」「またランシング市に行きたい」などの声が聞かれた。複数の保護者からも、「貴重な経験ができたようで、現地での様子を熱心に話してくれている」と連絡をいただいた。
- ・ 大きなトラブルなし。臨機応変に対応いただいた添乗員、ランシング市教委担当者の存在が心強かった。
- ・ ランシング市長ならびにランシング市教委本事業担当者等計6名が11月に来津され、今年度のランシング訪問への謝辞と次年度の大津訪問について述べられた。

### 事業日程

- ・ 訪問団員選考 (6月4日(土)午前:面接)  
(6月18日(土)午前:公開抽選)
- ・ 結団式 (8月5日(金)午前)
- ・ 第1回研修会 (8月5日(金)午前)
- ・ 第2回研修会 (8月30日(火)午後)
- ・ 第3回研修会 (9月19日(月)午前)
- ・ ランシング市訪問
- ・ 第4回研修会 (11月26日(土)午前)
- ・ 報告会 (12月20日(火)午後) 市役所別館1階 大会議室

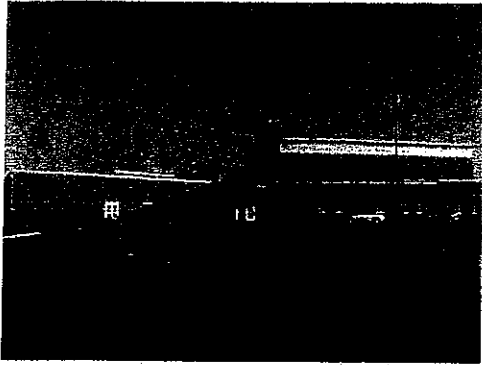


平成23年度 中学生海外交流体験事業 旅程表

	日付	場所	現地時刻	交通機関	内容	食事
1 日 目	10/5 (水)	大津市役所 市役所発 中部国際空港着 中部国際空港発	7:50 8:10 8:30 11:00 13:20	集合 貸切バス   DL630	別館1階大会議室 壮行式(LS)(SS) 中部国際空港へ 昼食・出国手続・搭乗手続 出国・出発(フライト約12時間)	昼:持参 空港で 夕:機内
2 日 目	10/5 (水)	デトロイト着 デトロイト発 フンソグ着 Boji Tower  パッテンギル中学校着 Homestay	12:10 13:50 14:37 16:00 17:15 18:00 19:00	DL4196   スクールバス	入国手続 出発(フライト約1時間) (LS) 食事  Welcome meeting 対面式(LS)(SS) 後、各家庭へ (ホームステイ)	朝:機内 昼:Boji Tower 夕:家
3 日 目	10/6 (木)	各家庭発 各学校  Homestay		スクールバス	ホストブザー/シスターと中学校へ(SS)	朝:家 昼:学校 夕:家
4 日 目	10/7 (金)	各家庭発 各学校 ラ市役所着 市長表敬訪問  パッテンギル中 Peacock Road Tree Farm Homestay	11:00 15:30 18:20 20:00	スクールバス	ホストブザー/シスターと中学校へ (一旦集合) スクールバス乗車 市役所表敬訪問(LS)(SS) 昼食(市役所で) 最高裁判所・州議会議事堂見学 ホストファミリーと合流 農場体験活動(夕食)	朝:家 昼:市役所内 夕:農場
5 日 目	10/8 (土)	各家庭  Homestay				朝:家 昼:家 夕:家
6 日 目	10/9 (日)	各家庭  Homestay パッテンギル中	17:30 19:00		フェアウェルパーティー(LS)(SS)	朝:家 昼:家 夕:パーティー
7 日 目	10/10 (月)	ラ市役所 ラ市役所発 ラ市空港着 フンソグ発 デトロイト着 デトロイト発	9:00 10:30 13:50 14:44 15:50	スクールバス  DL3953  DL629	フェアウェルセレモニー(LS)(SS) ランシング空港へ 出発(フライト約1時間) 空路、デトロイトへ 出国手続 出国・出発 (フライト約13時間半)	朝:機内 朝:引率者 昼:空港 夕:機内
	10/11 (火)	中部国際空港着 中部国際空港発 市役所着 大津市役所	18:15 19:00 21:00 21:00 21:15	貸切バス	入国手続 市役所へ  解団式(LS) 解散	昼(夕):機内

○訪問先・交通機関の都合により変更が生ずる場合があります。(LS:団長スピーチ)(SS:団員スピーチ)

平成 23 年度 大津市中學生海外交流体験訪問



パッテンギル中学校



スクールバスでの移動



学校視察



学校視察（授業の様子）



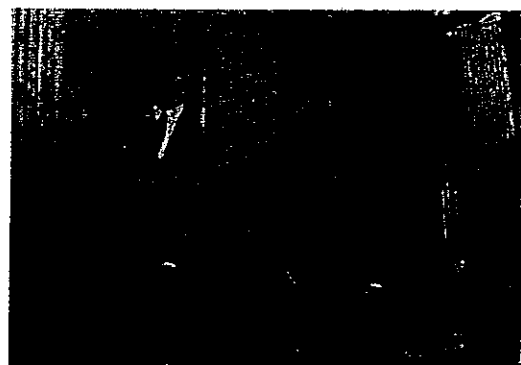
市長表敬訪問



市役所にて



州議会議事堂



州議会議事堂見学

平成 23 年度 大津市中学生海外交流体験訪問



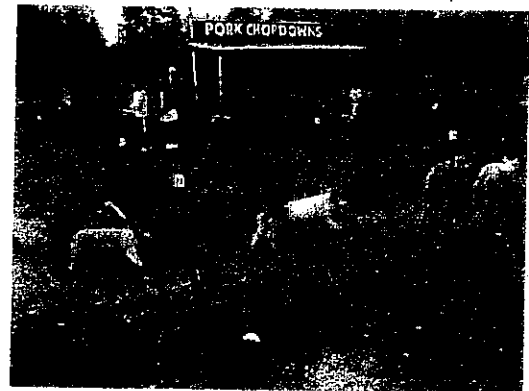
最高裁判所



最高裁判所見学



Peacock Road Tree Farm



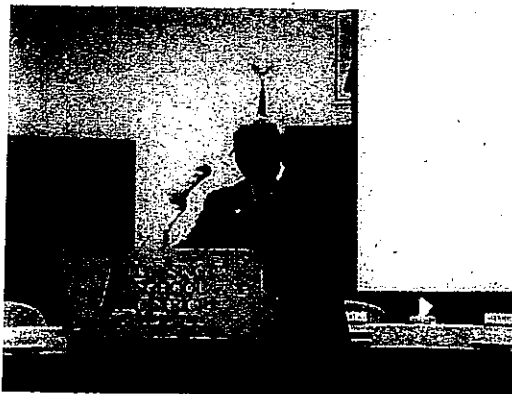
Peacock Road Tree Farm



フェアウェルパーティー



フェアウェルパーティー



フェアウェルセレモニー



フェアウェルセレモニー

## 平成24年大津市成人式開催要項

- 1 趣 旨 次代を担う新成人の門出を祝福するとともに、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする意欲の高揚を図る。
- 2 主 催 大津市・大津市教育委員会
- 3 日 時 平成24年1月9日（月・祝日） 午前10時30分～11時15分  
（受付開始：午前9時30分～）
- 4 会 場 大津プリンスホテル コンベンションホール「淡海」  
（大津市におの浜四丁目7-7）
- 5 対 象 大津市在住の平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれの人  
【3,508人（平成23年11月30日現在）】  
ただし、学生等市外在住者も入場可能とする。
- 6 周知方法
  - (1) 対象者には、本人宛に通知文を郵送する。（12月2日発送予定）
  - (2) 広報おおつ（12月1日号、1月1日号）に掲載する。
  - (3) 大津市ホームページで情報提供する。
- 7 日 程
  - ◇新成人受付 9:30～10:30
  - ◇新成人に贈る曲（演奏者等内容未定） 10:25～10:30
  - ◇記念式典 10:30～11:15

- |               |    |           |
|---------------|----|-----------|
| * 開 式 の 辞     | …… | 教育委員会委員長  |
| * 国 歌 斉 唱     | …… | 参加者全員     |
| * 市民憲章斉唱      | …… | 参加者全員     |
| * 式           |    | 市 長       |
| * 祝           |    | 市 議 会 議 長 |
| * お 祝 い の 言 葉 | …… | 来 賓       |
| * 誓 い の 言 葉   | …… | 新 成 人 代 表 |
| * 大津市民の歌      | …… | 児 童 合 唱 団 |
| * 新成人に贈る歌     | …… | 児 童 合 唱 団 |
| * 閉 式 の 辞     | …… | 教育委員会教育長  |

### 第43回人権を考える大津市民のつどい「秋の集会」結果概要

ブロック	会場	日時	内容 (①②③…:番号は分科会です)	会場の様子・感想など	参加者数(人)			
					地域	学校園	その他	合計
志賀	和邇小学校	11月12日(土) 10:00~12:00	1 分科会 ①「豊かな自然を生かしたコミュニティ活動について」:小松学区 「私とあなた」:小野学区 ②「私たちのまちづくり~地図混同をのりこえて~」:和邇学区 「非行少年から学ぶ」:木戸学区 ③「食へることって楽しい!~意欲へのつながり~」:比良保育園 「自ら喜んで体を動かして遊ぶ子どもをめざして」:志賀北幼稚園 ④「心をつなげ人権を尊重する子どもを育てるために」:和邇小学校 「豊かな心を育む学習の実践交流~志賀中学校の人権学習の実践及びピアカウンセリングの取り組みについて~」:志賀中学校	多様多様(障害福祉・青少年・地域の魅力と課題・校園の教育など)の分科会になり、充実した内容で実施できた。	94	70	13	177
北部	真野中学校	11月12日(土) 10:00~11:25 <託児あり>	1 分科会 ①「一人ひとりの子どもたちに豊かな学力を~言語活動の充実をめざした幼・小・中の実践より~」:真野小学校 ②「子どもが楽しく学び合うための小・中学校の連携のあり方~児童生徒の連続的な学びと基礎学力の定着を図るため~」:葛川小中学校 ③「行者とともに」:伊香立学区人推協	知りたくてもなかなか知る機会がないことだったので、直接携わっている方の話が聞けて、たいへん良かった。	101	56	14	171
堅田	堅田小学校	11月12日(土) 9:30~11:30	1 分科会 ①「高齢者の社会参加と共助活動について」:老人クラブ連合会会長 ②「そのとき堅田は? ~安心・安全な地域をめざして~」:自主防災会会長 ③「仲間やさまざまな人たちとの出会いをもとに」:堅田小学校 ④「こころには、わあ、すてき、また、あいたいね ~ひとがひとを育てる~」:堅田保育園	地域の様々な立場の人が意見交換する場となり、地域社会の中で「自分」でできることはないか?という思いを持った人が多く見られた。	81	62	8	151
仰木中	仰木の里市民センター	11月19日(土) 10:00~12:00	1 基調講演 演題:「子どもの健やかな成長を願って」 講師:加藤 富雄さん(元堅田小学校長) 2 分科会 ①就学前の子どもについて:せんだん保育園長 ②中学校時代の生徒について:仰木中学校 ③小学校時代の児童について:元堅田小学校長	今回は、これまでのアンケートでも最も要望の多かった「子ども」について考える機会とした。	33	40	5	78
日吉	坂本小学校	11月5日(土) 9:30~11:15 <託児あり>	1 分科会 ①共生するまちづくり(福祉の現状と課題):「介護の実態と課題について」 話題提供:比叡あんしん長寿相談所・社会福祉法人真盛園 ②生きる力を育てるまちづくり(青少年の課題):「若者の自立に向けて~今、私たちにできること~」 講師:藤友 有理さん(県立精神保健福祉センター・引きこもり支援センター) ③生きる力を育てるまちづくり(子育てと子どもの人権):「子どもの未来のために~子どもの虐待の場面から~」 講師:中島 円実さん(大津市子ども家庭課相談員) ④生きる力を育てるまちづくり(子どもの人権):「家庭から見える子どもの人権 ~児童虐待のメカニズムと子どもの人権について~」 講師:土橋 輝彦さん(県立浪海学園長) ⑤心豊かに生活できるまちづくり(環境問題):「南極秘話と原発事故 ~南極観測隊創世記の秘話と放射線のイロハからフクシマまで~」 講師:小玉 正弘さん(元南極観測隊隊員)	地域の身近なところで子どもや高齢者の課題を話題とし、映像を取り入れたり、グループ討議を取り入れたりするなどの運営上の工夫が見られた。	190	86	30	306
唐崎	唐崎小学校	11月19日(土) 9:00~11:30 <託児あり>	1 分科会 ①「子どもとコミュニケーション」 ・子どもの人権を考える:聖ハロ幼稚園 ②「保育園・幼稚園から小学校、小学校から中学校への移行と学ぶ力」 ・小学校の取り組みを軸として考える:唐崎ブロック人権教育研究会 ③「東日本大震災から学ぶこと」:大津市消防局・青少年育成学区民会議会長・きさらぎ町自治会長 ④「子どもとお年寄りの『食』を考える」 ・若者と老人の食生活の実態を中心に実践と交流を図る:健康推進課・管理栄養士	地域住民のニーズに合った話題を取り上げ、雨天にも関わらずたくさんの方にご参加いただいた。たいへん参考になり良かったとの声を多く聞けた。	40	81	6	127
皇子山	滋賀市民センター	11月13日(日) 10:00~12:10 <託児あり>	1 第34回「わたしと人権」入賞作品の紹介と展示 朗読:作文の部 特選「弟の好きなところ」 :詩の部 特選「友だち」 2 グループ討議・意見交換 「元気いっぱい、笑顔いっぱい幼稚園づくりを目指して~日頃のエピソードより~」 話題提供:志賀幼稚園の人権教育の取り組み(志賀幼稚園園長他)	小グループでの交流会や話し合いでは、地域の様々な立場の方と話し合いができ学ぶことができた好評であった。	40	33	2	75
	山中比較市民センター	11月19日(土) 10:00~11:10	1 中学生の意見発表「家族のつながり」:皇子山中学校3年生徒 2 意見交換 「現代の中学生問題」 話題提供・助言者:稲垣 恭子さん(京都大学大学院教育学研究科教授)	夏の集会をふまえた話題提供をしていただいた。中学生の声が開けたことが好評であった。	13	32	3	48
	藤尾市民センター	11月5日(土) 9:30~11:30	1 話題提供 ①「民生委員児童委員の日常活動から」:民生委員児童委員協議会 ②「小学校と地域との交流」:藤尾小学校 2 ワークショップ テーマ:「人と人とのつながりを求めて」	話題提供後のワークショップが定着してきた。来年も参加したいという声もあった。	57	17	0	74
	長等市民センター	11月12日(土) 10:00~12:00 <託児あり>	1 オープニング 合唱:歌の友(公民館利用者団体) 2 講演会 「いま、高齢者に期待されること ~地域活動の大切さ~」 講師:山本 富夫さん(特別財団法人滋賀県婦人会館参与)	「光輝高齢者」という言葉が気に入りました。そのような生き方を目指して生活していこうと思いました。	98	15	0	113

ブロック	会場	日時	内容 (①②③…:番号は分科会です)	会場の様子・感想など	参加者数(人)			
					地域	学校園	その他	合計
打出	平野市民センター 平野幼稚園	11月19日(土) 10:00~12:00  <託児あり>	1 分科会 ①「住みよいまちづくりをめざして」 「さらに住みよいまちづくりするには」 「日頃から覚えておきたい防災の知識」:大津市消防局 ②「確かな学力と豊かな感性をめざして」 「豊かな心を育てる」:浜大津保育園 「現代社会の子どもの光と影」:藤原幸子さん(NPO法人子ども虐待ネットワークCAPアイ代表) 「気になる子の様子とそのかわり〜特別支援の観点から〜」 :三原透さん(聖泉大学非常勤講師) 「子どもが育つ集団づくり」:石山小学校	話題提供を充実させた分、十分な質疑応答の時間が確保できなかった。	146	106	4	256
粟・北	膳所小学校	11月12日(土) 9:30~12:00  <託児あり>	1 分科会 ①「子どもをすこやかに育てるために ~家庭教育で大切にしたいこと~」 ②「共に生きるまちづくりをめざして ~高齢者が楽しく生き生きと過ごすために~」 ③「住みよいまちづくりをめざして ~子どもが安心して安全に過ごすために~」	その時々での適切な分科会のテーマを設定することが大切であり、難題でもある。	108	44	8	160
	晴嵐小学校	11月12日(土) 9:00~11:30	1 分科会 ①「見つめよう今の子ども 育てよう未来の子ども ~葛川少年自然の家活動から~」 :澤田英弥さん(葛川少年自然の家所長) ②「我が街での子育てについて」:体協・子指連・スポ少・コミュニティー ③「悩みを持つ親子も地域で安心して過ごすための支援について」 :子育て支援センター・晴嵐保育園・地区民生児童委員協議会	学区の子どもが関係する施設や取り組みの話題で身近に感じられた。	91	75	4	170
	富士見小学校	11月6日(日) 9:50~11:30	1 分科会 ①「みんなで考える地域活動」:社会福祉協議会・子どもの安全を守る協議会・ほたるの里をつくる会 ②「地域におけるボランティア」:地域かかわり隊(人推協) ③「子どもの育ちと学び・特別支援教育」:茶臼山子ども園・富士見幼稚園・富士見小学校・北大路中学校	今後学校園・PTAと連携し定着させていきたい。当初託児については考えていなかったが急ぎに対応した。	70	24	3	97
南部	南郷中学校	11月5日(土) 9:30~12:00  <託児・手話通訳あり>	1 南郷学区文化活動の発表 ホテルの学校〜千丈川〜ダンスサークル「SOUL LOVE SOUND」 2 分科会 ①「自主防犯活動の取り組みについて」:石山人推協 ②「あじさいの会の活動について」:青山人推協 ③「中国語を通じての地域交流」:大津清陵高校屋間部	会場を1つにすることで、参加者が文化活動や分科会の発表をすべて聞け、人権の取り組みについて共通認識が持てた。	357	230	4	591
瀬田	瀬田公園体育館	11月12日(土) 9:50~11:35	1 分科会 ①「美しいまちづくり、人づくり、川づくり」:NPO法人瀬田川リバブル隊 ②「ワークショップ学習会『幸せを生きる』」:瀬田東人推協会 ③「高齢者が安心して暮らせる社会の現実をめざして」:民生委員児童委員協議会 ④「安心・安全な住みよいまちづくりをめざして」:自主防犯防犯会 ⑤「他者とのかわりを大切に」:瀬田中学校 ⑥「地域と家庭と学校との連携をめざして ~いのち・安全・ふれあい・ボランティア~」 :瀬田小・中学校 ⑦「誰もが共に生きる地域に…」:まちかどプロジェクト	昨年度までの講演会方式から、分科会方式に変更した。体育館をパネルで区切ったが、今後分科会を行っていくためには、会場を検討しなければならない。	222	130	9	361
総合計					1741	1101	113	2955

(平成22年 総合計 2750名)

# 第6回げんき塾(平成23年度)の開催結果について

## 1 開催結果

	講演日時		講師等氏名 (敬称略)	講師等肩書	演題	7回通し 受講者数	7回通し 出席率	公開講座 受講者数	合計 受講者数	講師謝礼額 (円)	備考
						A	A/201	B	A+B		
1	10月19日	水 19:00 -20:45	木村 至宏	近江学研究所所長	【開講式】 ～琵琶湖一その呼称の由来～	170	85.4%	—	—	50,000	但し、1回目では199人の申込
2	10月27日	木 19:00 -20:45	東 幸代	准教授	1662年の近江・若狭地震	159	79.1%	—	—	30,000	2回目以降201人
3	11月2日	水 19:00 -20:45	堀 広哉	消防司令長	町火消し“火事と喧嘩は江戸の華”	128	63.7%	—	—	0	
4	11月9日	水 19:00 -20:45	深町 加津枝	准教授	身近な里山と文化	143	71.1%	—	—	30,000	
5	11月16日	水 19:00 -20:45	河村 直良	屋根葺士	伝統を受け継ぐ椀皮葺	141	70.1%	—	—	30,000	
6	11月24日	木 19:00 -20:45	小林 祖承	延暦寺副執行総務部長	湖都郷土の文化	135	67.2%	—	—	30,000	
7	12月4日	日 14:00 -15:45	ブライアン・ ウィリアムズ	画家	【公開講座】 琵琶湖の原風景と新原風景	122	60.7%	87	209	70,000	3日間の展示入場者は、225名(1日目59名、2日目72名、3日目94名)
						998	71.1%	87	1,085	240,000	

## 2 前回(※第5回)との比較

	第6回	第5回	増減(第6回-第5回)
申込者数	201	228	▲ 27
延受講者数(括弧は公開講座)	1,085	1,259	▲ 174
	87	114	▲ 27
平均受講者数	155	187	▲ 32
全回受講者受講料	A 201,000	228,000	▲ 27,000
講師謝礼額	240,000	260,000	▲ 20,000